



感染対策レター

第3号

川崎市健康福祉局 感染症対策課

TEL:044-200-2343

Email:40kansen@city.kawasaki.jp

感染対策のポイント Part.3 空気予防策

新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は**飛沫感染**と**接触感染**です。ただし、**換気の悪い閉鎖空間などの特定の条件下では空気感染が**おこりうると言われます。

空気感染とは

空気中を数分から数時間にわたって浮遊するウイルスを含む小さな飛沫や粒子（飛沫核）を吸い込む感染経路です。空気感染の場合、発生源から2m以上離れていても感染する場合があります。



空気予防策のポイント

三密空間を避けて換気をする

<換気のポイント>

① 定期的に行う
(例：1時間に1回、5～10分窓を開ける)

② 人が多いときは
換気の回数・時間を増やす

ウイルスを空気と一緒に外へ出そう

できれば2方向以上の窓を開け、空気が流れるようにしよう



「飛沫予防策+接触予防策」+換気を意識しましょう！

TOPIC:レクリエーションも感染対策していますか？

合唱や、密集してのカラオケで感染が拡大した事例が全国的に報じられています。「マスクなし」「一同で集う」「大声を出す」「飲食をする」は感染リスクの高い行為です。レクリエーションや食事・おやつなどのお楽しみの時間も、感染リスクの観点で見直してみましょう。

個人防護具を正しく使いましょう！

個人防護具には、手袋、エプロン・ガウン、サージカルマスク、ゴーグル・フェイスシールド、N95マスクがあります。

標準予防策に基づき、血液や体液に触れる、飛散する可能性のある場面で着用します。標準予防策に加えて、感染経路別予防策でも着用します。自分自身を守るため、また、他の入所者や環境への微生物の伝播を防ぐために、必要に応じて一つあるいは複数組み合わせ、適切な使用をしましょう。



手袋

手袋は、手の防護を目的にすることや、清潔操作を必要とするケアや処置に使用します。

<手袋の使用場面>

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① 採血、点滴準備 | ④ 口腔ケア時 |
| ② 傷、創部の処置時 | ⑤ 自分の手に傷がある時 |
| ③ オムツ交換などの排泄物を取り扱う時 | ⑥ 汚染した環境や器具に触れる時 |

標準予防策+接触予防策

あなたの手が微生物を伝播させていませんか？



- ① 不潔な手袋で環境に触れると汚染をひろげてしまう。
- ② 同じ入所者であっても別部位の処置を行う場合は交換しましょう。
- ③ 手袋を脱いだ後は手指衛生をしましょう。



陰部を拭いた手袋で衣服に触れていませんか？
清潔・不潔を区別します

図：インフェクションコントロール雑誌 メディカ出版

<着け方のポイント>



箱から取り出す前に手指衛生



手袋の手首の部分のみをつかむ

<外し方のポイント>



腕の皮膚に触れないように手首の部分をつかみ、裏返しになるよう手袋を手からはがす



脱いだ手袋を片手に握る

手袋の内側に手を入れて中表になるよう脱ぐ

長崎大学病院のYoutube動画「個人防護具の適切な着脱方法」が参考になるよ

